

令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流 動 資 産	1 現金・預金	111,817,760	流 動 負 債	1 1年以内返済 の長期借入金	162,732,000
	2 売掛金	5,072,830		2 リース債務	1,269,684
	3 棚卸資産	214,573		3 買掛金	21,354
	4 前払費用	845,661		4 未払金	9,345,317
	5 未収入金	167,508,072		5 未払費用	594,670
	6 未収還付法人税等	3,691,802		6 前受金	6,934,390
				7 預り金	199,459
				8 未払消費税等	1,565,100
				9 未払法人税等	1,072,500
				10 賞与引当金	338,041
	計	289,150,698		計	184,072,515
固 定 資 産	1 建物	1,071,252,922	固 定 負 債	1 リース債務	1,798,719
	2 建物附属設備	87,449,603		2 長期借入金	1,302,036,000
	3 構築物	15,001,562		計	1,303,834,719
	4 機械及び装置	1,443,588		負債合計	1,487,907,234
	5 工具器具備品	28,499,576		純資産の部	
	6 電話加入権	72,800	区分	科 目	金 額
	7 リース資産	2,841,130	株 主 資 本	1 資本金	100,000,000
	8 ソフトウェア	1,836,603		2 資本剰余金	930,000,000
	9 長期未収入金	1,302,036,000		3 繰越利益剰余金	281,677,248
				計	1,311,677,248
	計	2,510,433,784		純資産合計	1,311,677,248
	資産合計	2,799,584,482		負債・純資産合計	2,799,584,482

(2) 損益計算書 (自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		168,168,680
売 上 原 価		216,604
売 上 総 利 益		167,952,076
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		276,869,800
営 業 利 益		△108,917,724
営 業 外 収 益		68,153,064
受 取 利 息	7,296	
雑 収 入	68,128,488	
受 増 益	17,280	
営 業 外 費 用		10,872,948
長 期 借 入 金 利 息	10,872,948	
経 常 利 益		△51,637,608
特 別 損 失		1,468,826
税 引 前 当 期 純 利 益		△53,106,434
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,072,500
当 期 純 利 益		△54,178,934

令和2年度事業報告

富山国際会議場の管理運営と駐車場の運営を、二本柱として事業を展開してきた。

富山国際会議場の利用率については、緊急事態宣言の発令により4月16日から5月31日まで休業するなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、利用は大幅に落ち込み、多目的会議室が29.6%、メインホールが21.5%、その他が15.1%、全体では21.5%となった。

駐車場の運営については39,219台の利用があった。隣接するANAクラウンプラザホテル富山の休業に伴い、5月8日から31日まで営業を休止するなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりホテルや会議場利用者の利用が大きく減少したが、9月から11月についてはGoToトラベルキャンペーンの利用増により、前年並み近くまで回復した。

また、コンパクトデリトヤマの営業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4月16日から営業を休止しており、291千円の売上収入となった。

いずれの事業も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上は大きく落ち込んだが、臨時休館等を行うなど経費削減に努めた。

また、ソーシャルディスタンスを確保できる会場と整った通信環境、これらの強みをPRし、コロナ禍での利用促進を図った。